

# ゆめさち教育プラン

日本国憲法 教育基本法  
 学校教育法 学習指導要領  
 横浜市基本構想  
 横浜版学習指導要領  
 横浜教育ビジョン

子どもや地域の実態  
 地域の願い  
 保護者の願い  
 教職員の願い  
 万騎が原中学校の教育目標  
 幼稚園・保育園の運営方針

夢と希望のさち小をめざして  
 ～まちとともに歩む 心豊かな生き方を大切にした学校づくり～

## 学校教育目標

- ・自ら学び、自分の思いを成し遂げる子を育てます。(知)
- ・互いの良さを認め合い、心豊かな感性をもつ子を育てます。(徳)
- ・健やかな心と体をもち、共に生きる子を育てます。(体)
- ・友だち・まち・自然とのふれあいを大切にし、積極的に行動する子を育てます。(公)
- ・伝統や文化を大切にし、社会に進んでかかわっていく子を育てます。(開)

万騎が原中学校ブロック  
 共通テーマ「ふれあい」

### 【学校教育目標を実現するための具体的な目標】

- 問題解決に向け進んで取り組み、最後までやり抜く姿勢を育てます。(知)
- 良いこと悪いことを正しく判断し、責任をもって行動できる態度や心を育てます。(徳)
- 自他の生命の尊さを理解し、食生活や運動などの生活習慣をつけて生活できるようにします。(体)
- 人や自然を大切にし、思いやりをもってかかわれるようにします。(公)
- 様々な人とのコミュニケーションを大切にして、積極的に自分のできることを実践しようとする態度を育てます。(開)

### <学年の目標>

	知	徳	体	公	開	低学年	中学年	高学年
個別支援	いろいろな活動の中で自分で選んだり決めたりする力をつけていきます。	思いやりの心をもって友達と仲良く助け合います。	いろいろな活動の中で自分の力で行うことを広げていきます。	自分のもっている力を発揮し、生き生きと活動できるようにします。	まちとのかかわりを楽しむことができるようにします。			
低学年	身の回りのことに興味・関心をもって体験を通して解決しようします。	だれとでも仲よくして、感じたことや気持ちを素直に表現できるようにします。	めあてをもって学習や様々なことに取り組むことができるようになります。	友だちや自然、まちとのふれあいを通して、感じたことや気持ちを進んで表現できるようにします。	友だちや自然、まちとのかかわり、活動しながら気づいたり感じたりすることを大切にします。	なかよく	助け合い	認め合い
中学年	自分の興味ある問題の解決に向か進んでかかわることができるようになります。	互いのよさに気づき友達を大切にできるようにします。	めあてに向かってよりよい方法を選択して、取り組むようになります。	まちの人々や自然に興味をもってかかわり、つながりに気づくようになります。	身の回りの社会や自然に進んでかかわるようにします。	すすんで	最後まで	ねばり強く
高学年	自ら興味や関心を広げ、問題意識や目的意識をもって、学習し続けるようにします。	互いのよさを認め合い、高め合いながら集団の一員として力を発揮するようにします。	めあてに向かって、効果的な方法を工夫して取り組むようになります。	問題意識をもってまちや自然にかかわり、働きかけていくようになります。	日本の文化や伝統に親しみ、世界の人々や文化に関心をもつようになります。	すなおな心	かがやく心	心豊かに

### ふれあい教育の充実

友達とふれ合う

自然とふれ合う

まちとふれ合う

#### 各教科の指導の重点

国語	○様々な人間関係の中で、互いの思いや考えを話したり聞いたりすることで、互いを尊重しながら伝え合う力を育てる。 ○学習の見通しをもち、様々な言語活動を通して言語能力を身に付けるとともに自らの言語能力を高めようとする態度を育てる。
社会	○社会と自分たちの生活とのかかわりの中で切実な問題意識をもち、問題解決のために進んでかかわってこうとする態度を育てる。 ○地域社会の一員であることを自覚し、人々のふれ合いや営みを通して地域や国土に対する愛着を育てる。
算数	○身の回りに算数とかがわりがあることが多いことに気づき、進んで学習したことを日常生活に活用してこうとする態度を育てる。 ○具体物の操作や話し合いを通して、数学的な思考力や表現力を育てる。
理科	○観察・実験の結果について、仮説との関連を考へて考察するとともに、個々の考察について話し合うことを通して、より客観的にとらえられる力を育てる。
生活	○具体的な活動や体験を通して、さちが丘のまちに住む人々やさちが丘のまちのよさに気づき積極的にかかわろうとする態度を育てる。 ○生活上必要な習慣や技能を身に付け、自分のよさや可能性に気づき、前向きに生活してこうとする態度を育てる。
音楽	○音楽活動を通して、音楽に対する感じ方を高め、自分らしい表現を求める力を育てる。 ○様々な音楽と進んでかかわり、音楽活動をともに楽しもうとする態度を育てる。
図工	○表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、つくり出す喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を育てる。
家庭	○家庭生活に関心をもち、生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、自分の生活に生かそうとする意欲や態度を育てる。
体育	○適切な運動の経験と健康・安全についての理解を通して、運動に親しみ、資質や能力の基礎を育てる。 ○健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。
道徳	○様々な道徳的価値に触れ、自己をふり返り、道徳的実践力を育てる。
特活	○話し合い活動や集団活動を通して相手の考えや思いを尊重し協力して問題を解決する態度を育てる。
総合	○地域や社会とかがわりながら自分の課題をもち、その解決に向けてねばり強く取り組む態度を育てる。
英語	○主体的にコミュニケーション能力を図ろうとする態度を育てる。主に話したり、聞いたりする力を育てる。 ○他国の文化を知り、自国との共通点や違いを理解し、受け入れていくことで視野を広げ、他者に対する意識を育てる。

#### 【6つの重点課題】

- 豊かな心の育成**
  - ・道徳教育の育成
  - ・あいさつの促進
- 健康でたくましい体の育成**
  - ・新体力テストの成果に基づく体力の育成
  - ・休み時間の外遊びの励行
- 国語力及び学習の基礎的能力の育成**
  - ・全教科において「聞く」「話す」の指導の徹底
- コミュニケーション能力の育成**
  - ・「ふれあい活動」を通じた豊かな人間関係づくり
- 情報化社会を生き抜く能力の育成**
  - ・情報活用能力育成
  - ・図書館教育の育成
- 社会の変化に対する能力の育成**
  - ・安全教育の充実
  - ・福祉教育の充実

#### 4つの具体的な取組

- <横浜の時間>
  - ・体験的な活動
  - ・問題解決的学習
- <コミュニケーション能力>
  - ・ふれあい教育 (幼・保・小・中～異学年交流～)
  - ・英語教育
- <読解力向上に向けた横浜型指導モデルの推進>
  - ・朝の読書タイムの充実
- <一人ひとりのニーズに対応>
  - ・特別支援教育の充実

#### 教育課題の取組目標

人権教育	個性を尊重し、お互いのよさを認め合う態度を育てる
道徳教育	まちの人々との連携・協働や学校間の多様な交流を通して、よりよい生き方を求め実践しようとする態度を育てる
福祉教育	体験的学習を中心に福祉への理解を深め自分たちのできる活動に進んで取り組む子を育てる
特別支援教育	互いに豊かな人間関係を築き、思いやりの心を大切にしなが共に生きようとする子を育てる
健康教育	様々な健康課題に対して、一人ひとりがよりよく解決していく能力を身に付け生涯を通して健康で安全な生活を送ることができる子を育てる
環境教育	人間と環境とのかかわりについて理解を深め、よりよい環境づくりや環境の保全に配慮した望ましい態度を育てる
キャリア教育	社会人・職業人として自立していくために、子どもたち一人ひとりの勤労観・職業観を育てる
食教育	栄養や食事のとり方、食品の安全性等について判断する力や生産者に感謝する心を育てる
国際理解教育	国際社会の一員としての自覚をもち、日本や世界の文化・歴史を進んで学び、広い視野に立った国際性豊かな子を育てる

児童理解・児童指導